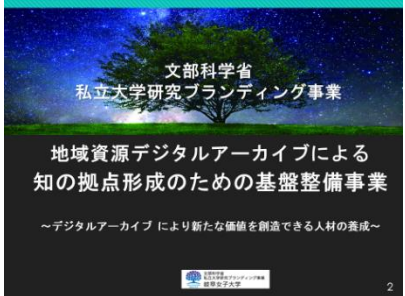
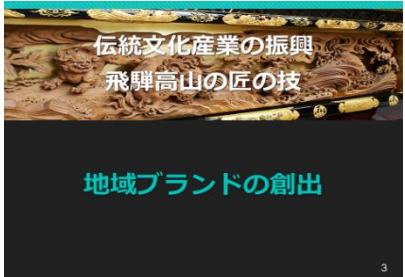
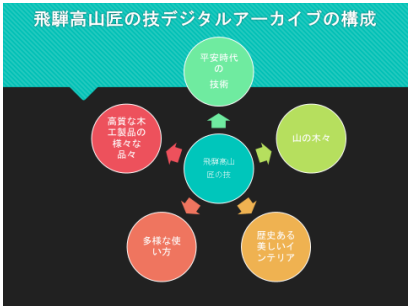
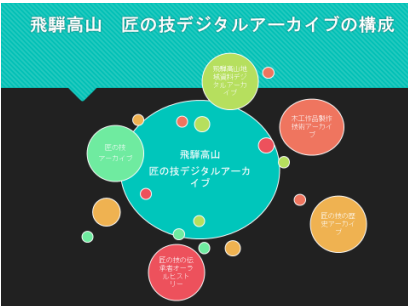
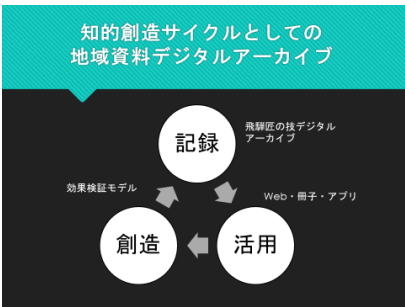


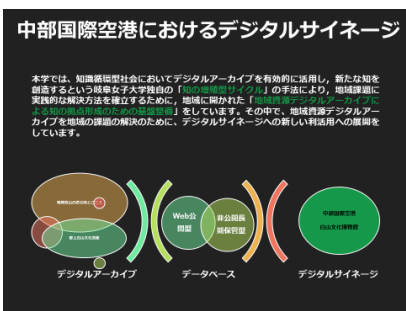
地域課題解決のための飛騨高山匠の技デジタルアーカイブ発表シナリオ Ver1.0(17:40~18:00)

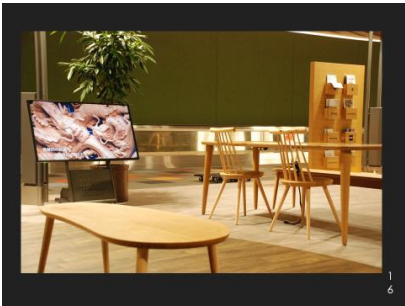
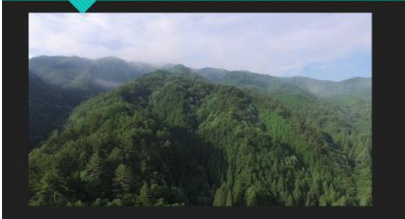
Time	画面	説明	担当
17:40		皆さんこんにちは、岐阜女子大学より「地域課題解決のための飛騨高山匠の技デジタルアーカイブ」について報告いたします。 本学では、<u>平成27年度より、地域に根差し地域社会に貢献する大学として、本学独自で育てきた「知的創造サイクル」を活用し、地域資源のデジタルアーカイブ化とその展開によって、伝統文化産業の活性化などの地域課題の解決や新しい文化を創造できる人材育成</u>を行っています。	久世
		今回、飛騨高山の匠の技デジタルアーカイブによる伝統文化産業の振興について、デジタルアーカイブ研究とその利活用について研究を行ったので報告します。 飛騨高山匠の技デジタルアーカイブは、<u>文部科学省の私立大学研究ブランディング事業において収集・管理された飛騨高山匠の技に関する地域資料 79,166 点の資料で構成されているデジタルアーカイブ</u>です。	久世
		代表的な飛騨高山匠の技である木工家具は、伝統的な産業として国内および海外でも高級家具としてよく知られています。一方、飛騨春慶塗や一位一刀彫りなどは、<u>飛騨高山の匠の技の伝統的工芸品とされているものの多くの課題を抱えているのが実情です。</u>そのため、匠の技を受け継ぐ後継者も不足しており、飛騨高山の匠の技やところが次の世代に伝承することが困難となってきました。	久世

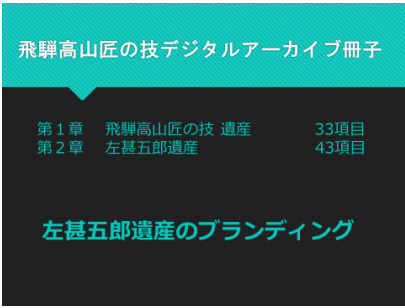
Time	画面	説明	担当
		そこで、この「知的創造サイクル」を具体的に飛騨高山匠の技デジタルアーカイブに適用し、知的創造サイクルとしての地域資源デジタルアーカイブの開発を試みました。 このことにより、<u>この地域資源を生かして地域課題を探求し、深化させ課題の本質を探り、実践的な解決方法を導き出す手法を確立することが可能になります。</u>	久世
		「知識基盤社会」においては、様々な正確で良質な知識の集合体の整備が重要ですが、<u>新しい「知識循環型社会」においては、知識の集合体をどのようにに活用するかが重要</u>になります。 そこで、<u>様々な利用者が活用するためには実践結果よりもプロセスが重要となることがわかっています。</u>	久世
		そのために、今回の飛騨高山匠の技デジタルアーカイブでは、一位一刀彫りや飛騨春慶塗の製作過程等の様々な<u>プロセス情報を中心にデジタルアーカイブしています。</u>	久世

Time	画面	説明	担当
		<u>飛騨家具についても製造過程</u>を飛騨産業株式会社のご協力で記録させていただきました。	久世
		飛騨春慶塗や一位一刀彫りなどについても、様々な方向から撮影する<u>多視点映像</u>での方法により記録をしております。	久世
		その他に、飛騨高山匠の技として、高山はもとより九州から北海道まで全国にわたって<u>飛騨匠の技関係の 333 か所の施設等をデジタルアーカイブ</u>しております。 その中でも特徴的なものとして、左甚五郎の遺産である <u>47 か所</u>の彫刻等をデジタルアーカイブしております。	久世

Time	画面	説明	担当
		このように、これからのデジタルアーカイブは、<u>新たな知識を創造する知識循環型社会に対応した新たなデジタルアーカイブを開発する必要があります。</u>	久世
		この飛騨高山の匠の技に関するデジタルアーカイブは、「知的創造サイクル」を目的とした総合的なデジタルアーカイブとして捉えています。 この飛騨高山匠の技デジタルアーカイブを、この「<u>知的創造サイクル</u>」に適用すると図のように「<u>記録</u>」「<u>活用</u>」「<u>創造</u>」という<u>サイクル構造</u>になります。 飛騨高山匠の技の約 8 万点の地域資源をデータベース化する際に、次のように Web 公開型と非公開型のデータベースをそれぞれ構築し管理しています。	山村
		まず、Web 公開型データベースでは、地域資源デジタルアーカイブを、<u>①名称②アイキャッチ画像③説明④静止画資料⑤関係資料⑥地図情報⑦動画資料</u>の 7 つの項目で構成し、Web で公開しています。 お手元の配布資料の QR コードで見ていただくことができます。	山村

Time	画面	説明	担当
		飛騨高山匠の技デジタルアーカイブでは、様々な資料をデジタルアーカイブするため、著作権なども含めて公開できないものもあります。 しかし、今デジタルアーカイブしておかなければ紛失したり廃棄となったりする可能性もあるため様々な資料を、デジタルに変換して管理しています。 Web 公開型データベースでは、その中でも<u>飛騨高山匠の技デジタルアーカイブの中で公開してもよいもの、並びに公開の許可が得られたものを公開</u>しています。	山村
17 : 50		非公開長期保管型データベースは、長期保存・管理を目的とするデータベースで、<u>映像は高品位な映像はそのまま保存し、紙メディアについては、できるだけ高品位にスキャンして保存</u>しています。 またこの表のようなメタデータを作成し、メタデータと一緒にデータベースで管理・保管しています。	山村
17 : 50		飛騨高山匠の技デジタルアーカイブの<u>約 8 万点の情報を交通・観光に利活用するために、デジタルサイネージへの展開</u>を考えました。	若林

Time	画面	説明	担当
		デジタルサイネージは、「電子看板」または「電子広告」などとも呼ばれています。 主な用途としては、紙に代わる新しい情報伝達媒体として利用されており、画像や動画などデジタルコンテンツとディスプレイを組み合わせ、紙のポスターやお知らせを置き換えて使われます。 今回、<u>飛騨高山匠の技デジタルアーカイブした約 8 万点の情報から次の 3 本の動画コンテンツを作成し、現在中部国際空港で展示をしています。</u>	若林
	飛騨高山匠の技とところ 	まず、「<u>飛騨高山匠の技とところ</u>」と題して、一位一刀彫りや飛騨春慶塗並びに飛騨の家具を中心に紹介しています。 ここで、「飛騨高山匠の技とところ」の一部を 1 分程度ご覧ください。 (1 分間放映)	若林
	飛騨高山匠の技とまつり 	次に、「<u>飛騨高山匠の技とまつり</u>」では、高山祭や古川祭を中心に構成しています。それでは、「飛騨高山匠の技とまつり」を 1 分程度流しますのでご覧ください。 (1 分間放映)	若林

Time	画面	説明	担当
	 飛騨高山匠の技ものがたり	最後に、「<u>飛騨高山匠の技ものがたり</u>」では、匠の技の歴史を飛騨の自然・木の文化・都の移転と今に残る建造物、そして、飛騨に残る匠の技の建造物を紹介しています。それでは、「飛騨高山匠の技ものがたり」を1分程度流しますのでご覧ください。（1分間放映） なお、これらの映像の英語版も作成し現在放映しています。また、これらの映像については本学のブースで展示放映しておりますので、お帰りにでもご覧ください。	若林
17:55	 飛騨高山匠の技デジタルアーカイブ冊子	次に、お手元に配布させていただいておりますが、飛騨高山匠の技デジタルアーカイブのガイドブックとして、<u>Web 公開型デジタルアーカイブと QR コードで連携した冊子を作成しました。</u> （冊子を掲げる）	山村
	 飛騨高山匠の技デジタルアーカイブ冊子 第1章 飛騨高山匠の技 遺産 33項目 第2章 左甚五郎遺産 43項目 左甚五郎遺産のブランディング	この冊子には、<u>飛騨高山匠の技遺産として 333 項目の内代表的な 33 項目、左甚五郎遺産として 43 項目を案内</u>しております。 これらは、本学の学生が中心となって撮影したものですので、すべてオリジナルになります。 今回の報告を通じて、これらの<u>匠の技と左甚五郎を飛騨高山のブランド戦略としてデジタルアーカイブを通じて付加価値を高めることを提案させていただきます。</u>	山村

Time	画面	説明	担当
		冊子の中には、写真と簡単な説明、場所と行き方、QRコードで詳細情報へリンクしております。是非ご活用いただければ幸いです。 また、冊子の46ページをご覧くださいますと、アンケートのQRコードがあります。 2分程度で回答いただけますので、是非ご協力いただければ幸いです。 本学としては、これらの<u>アンケート結果をもとに更に改善や研究を深めていきたいと考えております。</u>	山村
		最終的なデータは、こちらのオプティカルディスク・アーカイブとして保存管理しています。(オプティカルディスクを掲げる) <u>オプティカルディスク・アーカイブは、デジタルデータの長期保存を目的とした、大容量光ディスクストレージシステムで、保存寿命は100年以上となります。</u>	山村

18：00		最後に、今回の飛騨高山匠の技デジタルアーカイブを研究するにあたって、<u>高山市史編纂室の田中彰（たなかあきら）先生や高山市教育委員会並びに他高山市の皆様にご協力いただきました。厚くお礼を申し上げます。</u> ご清聴ありがとうございました。	久世
-------	---	---	----